

◇美麻地区運動会のお誘い◇

問合先：教育課 TEL29-2311  
 運動会は、地区民交流の最大のイベントです。分館、ご家族、お友達などお誘いあわせて、ご参加ください。なお、新種目も予定しています。  
 ※詳しい日程、プログラムは、各戸へ配布します。  
 期 日： 6月3日  
 (日) (予備日ナシ)  
 場 所 美麻小中学校グラウンド  
 時 間 開会9時30分  
 ※15分前までにお集まりください。



◇旧の印鑑登録証交換について◇

問合先：民生課 TEL29-2311  
 美麻村当時の印鑑登録証は合併により使用できなくなりました。  
 大町市のカモシカの絵柄の入ったカードに交換してください。(お早めに)



(新) (旧)

(交換場所)

本庁・美麻支所・八坂支所戸籍窓口

お知らせ

◇健康診断が始まります◇

問合先：民生課福祉係 TEL29-1080  
 ○胸部レントゲン検診  
 対象者：65歳以上、料金：無料  
 検診日：5月31日、6月1日  
 ※会場、時間は健康カレンダーで確認してください。

◇地域づくり会議事務局と職員の支援体制◇

問合先：総務課 TEL29-2311  
 地域づくり会議の活動と一緒に取り組む職員を募集した結果、現在まで次のとおり申し出がされています。  
 ●事務局  
 事務局長：佐藤修一  
 事務局：鷲沢孝友、小林敏文、大塚裕明、竹内栄一  
 ●活動に協力する職員  
 ◇広報部会//細井 忠、北沢直樹、高橋正彦、中村晃二、佐藤 賢  
 ◇事業部会//高橋真由美、酒井美枝、飯沢義昭、飯沢伸一、清水一弘(公民館長兼)、小林茂敏(パドミントン部長兼) (H19.5.1現在 申込順)



◇“男性あつまり隊”参加者募集◇

問合先：美麻地区社協TEL29-2341  
 毎月1回、梨嶺にお出掛け下さい。男性の方限定です。  
 お料理作りや、体操、ゲートボール、時にはお花見にも出かけます。  
 5月は31日、6月は21日  
 時間は午前10時～午後1時です。

ご案内

◇ちよこっとボランティアさんを募集中◇

問合先：ティサービスみあさ TEL29-2341  
 ・外出時の見守りをしてくださる方  
 ・おかし(おやき、草もち、まんじゅうなど)の作り方を教えてくれる方  
 ・行事のお手伝いをしてくださる方  
 ・お話を聞いてくださる方  
 ・お茶を入れてくださる方  
 ・囲碁・将棋を教えてください  
 ・手作業を教えてくださいなど

会員の皆様からのお知らせ等にご利用ください。

(申込みは事務局が美麻Wikiまで)

■平成19年度 美麻地域づくり会議会員名簿

青具自治会	大塩自治会	大塩南村祭囃子保存会	大町市消防団第6分団	大町地区交通安全協会 美麻支部
北ア広域シルバー人材センター美麻事務所	金 熊 会	ゲートボール部	源流美麻太鼓の会	ゴルフ部
新行自治会	しづかの桜環境を守る会	青少年連絡会	千見自治会	千見書道クラブ
ソフトボール部	大北農協美麻支所	日本吟詠誠光会	農産物販売所	俳句・短歌の会
バドミントン部	二重自治会	二重若連	ふるさと美麻会	藤 友 会
ぽかぽかランド美麻	美麻氏子総代会	美麻公民館	美麻公民館青具分館	美麻公民館大塩分館
美麻公民館新行分館	美麻公民館千見分館	美麻公民館二重分館	美麻支所農家組合	美麻小中学校PTA
美麻小中学校	美麻地区社協	美麻地区民生児童委員協議会	美麻地区防犯協会	美麻商工会
みあさ保育園保護者会	メドシーノ交流実行委員会	ミアメドシーノボランティアネットワーク	NPO法人山里舎	老人クラブ美麻支部
伊藤勝雄(個人)				平成19年5月1日現在 (50音順)



春の花々と美麻地域づくりロゴ入りプランターにが道の駅に彩を添える。



来場者には、静の桜環境を守る会提供の“菜の花”とオリジナル“桜地図”のプレゼント!

春の 美麻い〜とこよとくれフェア を開催しました

新鮮野菜、春の山菜の販売は多くのお客様で常に品薄状態でした。



ゴールデンウィーク後半の5月3、4日に、道の駅ぽかぽかランド美麻で開催しました。  
 この事業は、長野県の地域元気づくり支援金の助成を得ながら、美麻地区内の遊休農地の減少と地域活性化を目的として行っていく事業です。  
 道の駅のフェアは夏、秋にも開催します!

— 第 6 号 の 内 容 —

- ◇2007年の地域づくりはじまる
- ◇メドシーノ訪問団がやってきます
- ◇空ちゃんのメドシーノ便り
- ◇意外に知らない地域の穴場
- ◇新行地域づくり振興会の紹介
- ◇きらり輝く協働のまちづくり事業
- ◇春の美麻い〜とこよとくれフェア
- ◇地域のハテナ? はてな?
- ◇地域づくり会議も支援します
- ◇お知らせ

千年の桜に開花の予感

毎年気をもませる静の桜ですが、今年は多くのつぼみをつけています。  
 例年の開花時期は5月下旬ですが、地元の方の予想では、「例年より早く開花するのでは?」とのこと。  
 とても小さな白い花なので、当惑になる際には、双眼鏡等お忘れなく。



広報誌にない情報もインターネットで日々更新中! 美麻 Wiki 検索

編集・発行 美麻地域づくり会議

- 連絡先(事務局) 美麻支所 総務課 地域振興係
- 電話 0261-29-2311 ■ファクス 0261-29-2333
- 電子メール info@miasa.info ■ホームページ http://miasa.info/

# 2007年の地域づくり始まる!

## 美麻地域づくり会議総会を開催

4月10日に地域づくり会議を総会が美麻支所大会議室で開催しました。結果は次のとおりです。

### (1)平成18年度の活動報告 (主なもの)

- 5/12 設立総会、規約、活動計画、予算承認
- 6/11 花いっぱい運動
- 7/13 広報みあさづくり通信創刊
- 8/5 やまびこまつり「踊り連」参加
- 10/28 地区文化祭への出展と講演会の開催
- 11/1 市政懇談会を連合自治会と共催
- 11月 美麻地区ホームページ「美麻Wiki」開設
- 12/2 松代町先進地視察に30人が参加

### (2)平成18年度決算報告 (主なもの)

収入	1,020,216円
市補助金	1,000,000円
雑収入	20,216円
支出	1,019,352円
講演会講師謝礼	58,000円
花いっぱい運動	190,000円
広報印刷代	88,000円
印刷機購入費	472,500円
先進地視察代等	96,200円

### (3)平成19年度の事業計画 (概要)

- 1 地域情報発信・情報交換事業  
広報誌の発行、ホームページの運営
- 2 地域づくり調査研究事業  
地域づくり講演会の開催、先進地調査の実施、各種講演会・研修への参加、特産品研究会の開催等
- 3 地域づくり活動促進事業  
会員が行う事業への支援、大町やまびこまつり参加、道の駅の活性化事業

※会員の募集を事業計画の重要事項とすべきとの提案が出され、積極的に行うことを確認しました。

### (4)平成19年度予算について (主なもの)

収入	1,715,864円
会費	126,000円
市補助金	1,000,000円
県補助金	588,000円
支出	1,715,864円
地域づくり講演会、研修会	332,000円
花苗代	200,000円
道の駅活性化事業	588,000円
広報誌発行、HP運営費	67,000円
会員支援事業消耗品	361,000円

※団体会員の会費負担について検討を行うよう提案があり、役員会で検討していくこととなりました。

### (5)規約の改正

地域づくり活動を活発に行うための規約の改正をしました。

- ① 専門部会の部会長が「地域づくり会議の副会長」を兼ねることとしました。
- ② 専門部会に「副部会長」を設けることとしました。
- ③ 役員会の構成を会長、副会長、会計、専門部会副部会長としました。

### (6)専門部会の構成

会員より研修部会を廃して、2部会に再編してはとの提案があり、協議した結果、2部会に再編することとなりました。

講演会・研修会 → 「広報部会」  
先進地視察研修 → 「事業部会」

各部会の役員は次のとおり選出されました。

■ 広報部会
部会長 前川浩一さん (メドシーボランティアネットワーク)
副部会長 小林忠夫さん (青具自治会)
■ 事業部会
部会長 吉沢岑夫さん (二重自治会)
副部会長 小林博一さん (公民館千見分館)

### 7)役員選出

平成19年度の役員が次のように決まりました

会長	合津 富吉	(源流美麻太鼓の会)
副会長	吉沢 岑夫	(二重自治会)
	前川 浩一	(メドシーボランティアネットワーク)
副専門部会長	小林 博一	(公民館千見分館)
	小林 忠夫	(青具自治会)
会計	高橋 政文	(金熊会)
監事	高橋 功	(俳句・短歌の会)
	左右田 平嘉	(日本吟詠誠光会)

## 正副会長あいさつ

### 会長 合津富吉

美麻地区も合併して、1年4ヶ月が過ぎる中、“地域づくり会議”も初年度の総会を終らせることが出来ました。事務局はじめ、会員の皆さん、地域の皆さんありがとうございました。

年度が替わりまして本年度も会長としてお世話になります。よろしくお願いいたします。

みあさづくり通信も第6号の発行となりました。当初より広報誌の発行は編集から印刷まで自分たちの手で行いたいという思いもかなえることが出来ました。限られた予算の中から印刷機を購入させていただきました。この印刷機も住民の皆さんに利用していただくように段取りをしております。

またホームページ「美麻Wiki」も皆さんに利用いただけるようになりました。講演会、視察研修等においても充実したものが出来たのではと自負しております。

こうしたことを足がかりにして、地域づくり会議がもっともっと成長していけたらと思うところです。

19年度の事業計画は総会で承認されましたが皆様方のご意見を頂戴しながら実行して行きたいと思っております。各担当役員さんも1年間よろしくお願ひいたします。

### 副会長 吉沢岑夫 (事業部会長)

昨年は3つの部会がありましたが、今年からは

### (8)その他

行政連絡等を行う地区担当職員を4月の人事異動に合わせて変更することになり、地域づくり会議の活動に協力する職員の体制も見直すことの説明が支所からありました。

詳しくは、「お知らせ(8ページ)」に掲載していますのでご覧ください。

総会の資料は事務局(美麻支所総務課地域振興係)にあるほか、ホームページ「美麻Wiki」に掲載していますのでご覧ください。<http://miasa.info/>



2つとなり私は事業部会を担当させていただくことになり、副部会長には小林博一さんを選出いただきました。事業部会の活動は、花いっぱい運動をスタートとしてメドシーノ交流事業、やまびこ祭り、地区の敬老会や文化祭、道の駅活性化事業等が盛り込まれています。これらを部会の皆さんと共に話し合いを持ちながら美麻地区が元気のだせる“きらり”と輝ける方向に進めてまいりたいと考えております。

しかし、会員だけが懸命に働くだけではどうにもなりません。何より力強く感じられるのが、地域の皆さんからの積極的な参加、行動です。

どうかよろしくご協力をお願いします。

### 副会長 前川浩一 (広報部会長)

昨年に続き広報部会会長を務めさせていただきます前川です。今年は規約の改正により部会長兼副会長ということになり、責任の大きさに恐縮いたしております。

昨年度1年間は、広報誌の発行、ホームページ「美麻Wiki」の立ち上げ・利用講習会、印刷機の導入などに多くの皆様のご協力をいただきながら進めてまいりました。本当にありがとうございました。本年度はこれらの安定した継続を進めるとともに、印刷機の利用貸し出し、ホームページの賛助会員募集などに取り組んでゆく予定です。今後とも一層の皆様のご参加ご協力をよろしくお願ひいたします。

姉妹都市メンドシーノから21名（大人男性4名  
女性6名の10名・子供女性のみ11名）の訪問団が  
7月5日から11日まで美麻に滞在します。

**(訪問団の予定)**



日 程	訪問場所等 (予定)
6/27(水)	成田着～京都へ
6/28～7/4	京都、広島、東京訪問
7/ 5 (木)	長野着～美麻に到着 善光寺見学など
7/ 6 (金)	学校訪問
7/ 7 (土)	美麻地区で子供たちや住民 とともに交流イベント
7/ 8 (日)	ホストファミリーと自由行動
7/ 9 (月)	大町訪問
7/10 (火)	さよならパーティー(夕方)
7/11 (水)	美麻発～帰国

**ホームステイ  
ホスト募集のお知らせ!**

人数：大人又は子ども **2名**（一部3名又は1名）  
日数：原則として **子ども5日(7/5～9)**  
**大人4日(7/5～8)**

※全日程無理な場合は相談に応じます。

募集締切：**平成19年5月23日(水)**

決定会議：平成19年5月26日(土)

お願い：期間中、美麻地区

内の集合場所までの朝夕の  
送迎をお願いします。



**申し込み・問い合わせは**

交流実行委員会事務局

(美麻支所総務課内) TEL 29-2311

または、ボランティア代表前川 TEL 29-2262

までお願いします。

**ホスト選考に際しては次のことを考慮します**

※日曜日は自由行動日となっているため、  
子供たちのホストは、できるだけ、子供  
がいる家庭に、お願いしたいと考えてい  
ます。

※昨年訪問した家庭、来年訪問予定の家庭

には、ぜひお願いしたいと考えています。

※ホストの決定会議は、ホスト希望者に

参加いただいで会議で行う予定です。受

入れの希望は考慮しますが、希望に添え

ない場合もあります。ご了承ください。

**会員紹介**

**(メンドシーノ交流ボランティアネットワーク)**

メンドシーノ交流のサポートをする目的で  
活動しています。活動内容は、メンドシーノ  
側ボランティアとの通信、翻訳、交流内容の  
提案、受け入れ時のガイド通訳、ホームステ  
イのアレンジ、歓送迎会などの食事サポート、  
訪問時の随伴、留学生のサポートなど、国際  
交流に関して必要と思われるあらゆることを

サポートしています。メンバーは、現在20名  
弱で美麻地区のみならず旧大町地区からも参  
加いただいでおります。なお、ボランティア  
ネットワークでは、活動趣旨に賛同いただい  
けるボランティア会員を随時募集しています。  
英会話ができなくてもOKです。ぜひご協力く  
ださい。

お問い合わせは代表前川浩一29-2262まで。

**空ちゃんのメンドシーノ便り**

メンドシーノ滞在中の小田空野さんのお便り



美麻の皆さんこんにちは。美麻の桜はも  
う咲きましたか？メンドシーノに桜はない  
けど、天気は良いし花はいっぱい咲いてい  
るし、素敵な春を私は過ごしています。さ  
で、私の留学生活も残り2ヶ月をきりまし  
た。本当あつという間って感じでした。成  
長したかって聞かれても、ハイとは即答で  
きないけど、楽しかったかって聞かれたら、  
楽しかったって言えると思う。これからの  
私がこのメンドシーノで過ごした時間を後  
悔するかしないかはまだ解らないんだけど、  
誰にでもできるわけじゃないこの経験が、  
私を大きくさせたのは事実。だから助けて  
くれた人みんなに感謝したいです！



2階は宿泊や会  
合にご利用いた  
だけます。  
6室で24人まで。

この奥にお風呂  
があります。



**意外に知らない地域の穴場**

**ふたえ市民農園(交流促進センター)**

ふたえ市民農園は、都市住民との交流を促進  
し、地域の振興を図る目的を持って設置した施  
設です。

園内にある交流促進セン  
ターは、入浴、宿泊、宴会、  
食事などが可能な施設で、  
どなたでもご利用いただけ  
ます。



交流促進センター

農園を利用している皆さんも多数利用してい  
ますので、センターの利用を通じた交流を深め  
てみてはいかがでしょうか。今まで気づかなか  
った美麻の魅力



を聞くことが  
できるかもしれ  
ません。

皆さんのご  
利用をお待ち  
しています。

**ふたえ市民農園  
交流促進センター**

**入浴 10時～ご8時**

火曜日のみ ご8時から

**料金 3歳以上 200円**

**毎週水曜日休館**

祝日・5月連休・盆・正月は休まず営業

**室料 1,500円**

**宿泊 4,000円～(宿泊まり)**

お食事・ご宴会 予約受付中

**電話 0261-29-1010**

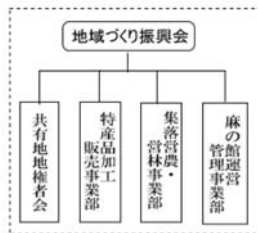
## 麻の館指定管理者 新行地域づくり振興会の紹介



本年4月1日から麻の館の運営を大

町市の指定管理者として、従前の美麻商工会から新行地域づくり振興会が受け持つことになりました。ここで“新行地域づくり振興会”（以下「振興会」と言います）の説明をしたいと思

います。振興会は麻の館の経営だけでなく、会長以下5人の理事と、顧問には自治会長、会長代理の2名、会計監事2名の役員構成になっています。また、4部会に分かれて「麻の館運営管理事業部」、「集落管農・営林事業部」、「特産品加工販売事業部」、「共有地地権者会」となっており、図で紹介すると次のようになります。



「麻の館運営管理事業部」では、そば、おやき等の製品の製作・販売を行います。

「集落管農・営林事業部」では、大型農業機械の運営管理、作付け等、山林の間伐や草刈を行う予定です。

「特産品加工販売事業部」では、麻の館の原材料（そば）買い付け納入、そば粉、野菜、漬物等、直売所の管理運営を行います。

「共有地地権者会」は地縁団体の共有地の管理運営、登記等を行います。

麻の館については、そばの味が大切であり、そばづくりのスタッフは従前からの方が味が大切にそばづくりに参加しています。

そして新行地域づくりの会員のなるべく大

勢の方が参加できるような体系で取り組みたい考えです。

皆様のお出かけを心からお待ち申し上げます。（館長 酒井豊一）

## 美麻地区では2団体 きらり輝く協働のまちづくり事業 補助金決定

4月28日『大町市きらり輝く協働のまちづくり事業』の公開審査会があり、美麻からは、地域振興部門へ“静かの桜環境を守る会（代表津滝成正）”と新設の伝統芸能継承部門へ“大塩南村祭囃子保存会（代表前川浩一）”が応募、プレゼンテーションを行いました。



過去の活動報告や今後の計画など説明、地域振興のために必要性を訴えました。結果、

“静かの桜環境を守る会”は、1次審査には漏れましたが、2次審査に無事選定され申請額の85%127万5千円の助成、“大塩南村祭囃子保存会”は1次審査で100%の30万円の助成が決まりました。

静かの桜環境を守る会では、桜や楓の植樹と管理、山野草の定植、草刈、子供祭り、螢の里復興事業など、大塩南村祭囃子保存会では、楽譜製作、楽器の購入、講師を招いて練習、イベントでの発表など行う予定です。

今後は事業計画に基づき活動を進めていきますが、美麻WIKIや広報などを通じて地域の皆様にもお知らせしていきますので、ぜひ皆様のご協力ご参加もよろしく願います。

（報告：前川浩一）



昨年の植樹作業の様子

## 地域振興

### ばあーっと咲いた谷間の桜

花いっぱいプランターの列が迎える「美麻い〜とこよっとくれフェア」が、5月3・4日の日程で各団体により出現した。

てんぶらの格安販売所前には、ドンドン人が湧いてくる。折しも「風林火山」の旗が人心をおおるように威勢がいい。



今、各地で連休など利用して様々な工夫によるフェアを開催しているし、しっかり定着組もある。訪れる人々に新鮮で楽しかれとサービスにも力が入る訳である。

当美麻地区でも時折の準備が、多くの人達の見えない協力があり、例えば一にぎりの「菜の花」のプレゼントにも又さりげない案内地図にも現れ、かくして全国に渡ったのである。

しかし、待てよと考える余地もある。出品者側が大部分で、買ったり、食を味わう人達は通りすがりが主である。地域内の交流が目的の一つとなるには今後の在り方が問われるかもしれない。遅咲きの桜が満開となり、又花吹雪の中に華やかな会場風景となっただけに。終（高橋 功）

### 地域のハテナ？はてな？



■実施主体：大町市  
大町市は第4次総合計画では「市民参加と協働の市政による地域の再生」を基本理念として掲げ、市民と行政が、協働の力により市政をより身近なものとするまちを目指すため、協働のまちづくり活動促進のための補助事業です。まちづくり活動への助成を希望する団体は、公開審査会において活動内容のプレゼンテーションを行い、市民代表の審査員により補助額が決定する仕組みです。今年「まちづくり」と

“伝統文化継承”事業では20団体（1175万円），“花づくり事業”では34団体（325万円）に合計1500万円が助成されることとなりました。

“ヤル気”と“創意工夫”でまちづくりを実現できる制度です。チャレンジしてみたいかがでしようか？（詳しくは大町市ホームページで）



■実施主体：長野県  
A 活力あふれる輝く長野県づくりを進めるために、今年から創設された事業で、申請できるのは市町村と公共的団体です。

住民とともに、自らの知恵と工夫で自主的かつ主体的に地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある事業に支援金が交付されるものです。

1月22日から2月20日の応募期間に、美麻地域づくり会議も「地区内遊休荒地の減少と道の駅活性化」を目的に申請していましたが、4月25日付で19年度事業の内定をいただきました。

すでに第1回目のフェアは盛会に終了しましたが、これからも美麻から元気を発信できる事業として継続していきます。

## 美麻地域づくり会議も 支援します！

今年から、地域づくり活動促進事業として、会員が行う事業へ地域づくり会議が支援を行うことが総会で決まりました。

支援といっても、Q&Aにある事業のようにお金はありませんので、“ヒト”と“モノ”での支援となります。「どうしても人手が足りない！」「イベントの景品提供してくれる人いないかな？」などとお悩みの方、ぜひお声をかけてください！ もちろん、これを機会に地域づくり会議に入られる方も大歓迎です。

お問合せは、  
地域づくり会議事務局（美麻支所総務課内）  
までお問合せください。  
電話：29-2311、ファックス：29-2333、  
電子メール：info@miasa.info

